

	まさきちょう 松前町	〒791-3192 伊予郡松前町大字筒井631番地		電話番号	(089) 985-2111
		地域指定	農工 農振	FAX	(089) 985-4148 (代表)

<http://www.town.masaki.ehime.jp/>

〈沿革〉

昭30. 3.31 合体 松前町・北伊予村・岡田村

〈市町のあらまし〉

<p>北緯33度47分、東経132度43分に位置し、道後平野の西南部にあたり、県都松山市から西南10kmの所にある。</p> <p>江戸時代には松山藩に属し、寛永12年、久松定行が同地に封ぜられて以来、明治維新に至るまで、松山藩の領内であった。</p> <p>農業は、都市近郊型農業であり、米麦を中心にネギ・レタス・イチゴなどを生産し、近海漁業もあり、また地場産業として海産珍味加工業がある。</p>
--

〈由来〉

<p>昭和30年3月に、旧松前町、岡田村、北伊予村が合併する。町名の由来については、1603年(慶長8)、加藤嘉明が正木(まさき)城(現松前町)から勝山(現松山市)に居城を移し、「松山城」と命名した際に、松山(城)の前の意で「松前(まさき)」に改字したといわれているが、他にも諸説あり詳細は不明。</p>
--

〈庁舎の建設年度〉

建築年度	増改築	主な増改築箇所
平10年度		

〈行政組織〉

(平成30.4.1現在)

区分	名前	任期
町長	おかもと やすし 岡本 靖	平成31.12.10
副町長	升田 年紀	平成32. 3.31

議会 (平成30.4.1現在)

議長	八東 正	副議長	稲田 輝宏
議員	(条例定数) 14人		
	(現員) 14人		
任期	☑平成31. 9. 5		

職員数 (平成30.4.1現在)

普通会計	185人
企業会計	10人
その他会計	18人
計	213人

〈人口・世帯数〉

()は増減率

区分	平2国調	平7国調	平12国調	平17国調	平22国調	平27国調	30.1.1住基
人口	(2.5%) 29,407	(2.4%) 30,106	(0.6%) 30,277	(0.9%) 30,564	(△0.7%) 30,359	(△7.0%) 30,064	30,907
男	13,986	14,281	14,355	14,460	14,315	14,139	14,634
女	15,421	15,825	15,922	16,104	16,044	15,925	16,273
世帯数	9,050	9,857	10,508	11,036	11,308	11,525	13,337

年齢構成 (平27国調)

区 分	14歳以下	15歳以上64歳以下	65歳以上
人 口	4,007 人	17,301 人	8,703 人
構成比	13.3 %	57.5 %	28.9 %

選挙人名簿
登録者数 (平30.12.1現在)

男	12,091 人
女	13,754 人
計	25,845 人

〈土地利用〉

(平27.2.1現在) (ha. %)

総面積 平29.10.1(km ²)	林野面積	林野率	経営耕地面積			宅地化率 平29.1.1	
			田	畑	樹園地		
20.41	-	-	849	822	18	9	35.3

〈産 業〉 産業構造

(百万円・人)

区 分	総生産額(平26年度)		就業人口(平27国調)	
第1次	1,139	1.1 %	781	5.7 %
第2次	45,828	44.8 %	3,663	26.8 %
第3次	55,336	54.1 %	9,235	67.5 %
計	102,303	100.0 %	13,679	100.0 %

(注)「総生産額」の計欄は帰属利子の控除等を行っており、「就業人口」の計欄は分類不能の人数を含む。

主要製造業 (平28年)

(百万円)

品 名	製造品出荷額等
繊維	83,146
食料	33,848

所得 (平27年度)

1人当たり 市町民所得	2,614 千円
----------------	----------

平成29年度の主な建設事業

(百万円)

今後の主な建設事業

(百万円)

事 業 名	事業費	事 業 名	事業費
保育所建設事業	442	放課後児童クラブ施設整備事業	716
土地改良事業	31	幹線町道整備事業	1,328
橋りょう長寿命化修繕事業	25	JR車両基地等周辺整備対策事業	1,000
町道等整備事業	237	橋りょう長寿命化修繕計画事業	556
町管理排水施設維持管理事業	29	町道西74号線整備事業	348
公園整備事業	19	消防団詰所整備事業	440
松前公園管理事業	20	学校施設大規模改修事業	1,958
		公民館耐震化事業	242

〈観光・レクリエーション〉

名勝旧跡 観光施設	重信川河口砂洲 松前城跡 義農公園 福德泉公園 ひよこたん池公園 有明公園 松前公園 恋泉畑 筒井門柱礎石 五輪の塔 高忍日売神社の絵馬「四季農耕図」
祭 催し物	義農祭(4月23日) 松前港祭り(5月3日) 中川原ひまわり祭り(7月下旬～8月上旬の日曜日) まさき町夏祭り(8月第1土曜日) 秋祭(10月13日～15日) 文化祭(秋開催) まさき町産業まつり たわわ祭(秋開催)
公 営 宿泊施設	

〈名物・特産品〉

海産珍味 ハモ チリメン レタス イチゴ ネギ はだか麦

〈主な公共施設〉

松前総合文化センター 公民館 し尿処理場 老人憩の家 松前町国体記念ホッケー公園
児童館 松前公園 有明公園 ひよこたん池公園 福德泉公園
松前町総合福祉センター 松前浄化センター 環境プラザ

〈主要課題〉

1. 安全性の向上と環境保全を重視した、より質の高い居住環境づくり
2. 確実に進む少子高齢化に対応した、保健・医療・福祉体制、子育て支援体制の強化
3. 子どもたちの育成と生涯学習社会の形成に向けた、教育・文化環境の充実
4. 町の活力の維持・向上に向けた、自立した産業の育成
5. 計画的な土地利用の推進と都市基盤の整備
6. 自立性を高めるための町民と行政との協働体制の確立、行財政改革の継続的推進

〈地域づくりの事業等〉

子育て支援・おしゃれなまちづくり

義務教育が終了するまでの子どもの医療費無料化など子育て世帯への経済的支援のほか、町政の各分野に女性の感性や視点を生かすため、女性の意見を聴く「まちづくり女性会議」を開催するなど、「安心して子どもを生み、育てることができるまちづくり」及び「快適で、文化的で、おしゃれなまちづくり」を推進する。

ホッケーによるまちづくり

えひめ国体ホッケー競技会場「松前町国体記念ホッケー公園ホッケー場」を拠点とした“ホッケーの聖地まさき”を目指し、各種普及活動の実施による認知度の向上や競技人口の底上げ、新たな交流や様々な大会誘致による賑わいの創造、心身ともにいきいきとした健全な青少年の育成などを推進する。

防災の強化

部課横断型の防災プロジェクトチームを設置し、町民総参加による安全・安心なまちづくりを目指す。ハード面では、地区公民館の耐震強化や消防詰所の整備などを行う。ソフト面では、防災士の育成や、自主防災組織を活用した避難方法など実践的や訓練を実施し、防災意識を高め、「自助・共助・公助」による地域防災力の向上を図る。

〈市町が出資している地方公社の設立状況〉

(平成30.4.1現在)

形態	地方公社の名称	設立登記 年月日	資本金(千円) 出資割合(%)	主 な 事 業 内 容
(特)	松前町土地開発公社	昭48. 6.23	5,000 (100)	公有用地の先行取得及び造成事業

〈総合計画〉

基 本 構 想			基 本 計 画
計 画 の 名 称	議決年月日	期 間	期 間
第4次松前町総合計画	平21.12. 8	平22～平31年度	平22～平31年度

〈行政機構〉

(平成30.4.1現在)

